

1

さあ賛美しよう

さあ賛美しよう 救い主イエスを
さあ賛美しよう 救い主イエスを

ホザナたたえよう 賛美しよう救いの岩
ホザナたたえよう 賛美しよう救いの岩に

主の臨在の御前で

主の臨在の御前で 私たちはひざまずこう
きよい主の御名をあがめて 御顔を拝する
主の臨在の御前で
そのきよさに触れるとき
心は震えおののき 血潮を仰ぐのみ

※すべての聖徒らよ 主を恐れよ
主を恐れる者に 主の目は注がれる

小羊イエスよ

小羊イエスよ 愛する君よ
御前に賛美を 捧げます
十字架の愛で 罪赦された
私のすべてを捧げます

5 祈りのガイドライン

1. 賛美と感謝の祈り ピリピ4の4~7
2. 悔い改めと主を慕い求める祈り 詩篇51
3. 個人的な願いの祈り ヨハネ15の7
4. とりなしの祈り 1テモテ2の1~4/エペソ4

- ①大和カルバリーチャペルと大川牧師ご夫妻のため
- ②瀬戸カルバリーチャペルと倉知牧師家族のため
- ③クリスチャンが成長し、整えられ、用いられますように
= 教会員が恵まれて、礼拝・祈禱会・奉仕・献金・伝道ができますように
- ④求道者が与えられ、救われますように→受洗者
- ⑤教会近隣の方が集われますように
- ⑥若い献身者が与えられますように
- ⑦ジョイキッズとユースの働きが充実しますように
- ⑧高齢の方々のフォローが十分になされますように
- ⑨Seto Life Art Studio が用いられますように
= ウクレレ・キッズ英語・ゴスペル・モンテッソーリ教室・音楽ミサなど
- ⑩50人→100人→200人と教会が成長しますように

5. 日本と世界とエルサレムの平和を願って...

- ウクライナとロシアのために。戦争が終わるように。
- 日本の今後・未来のため。教育・経済・国際情勢。

信仰宣言

- 「私の家族は全員救われます」
- 「日本にはリバイバルが始まっています」
- 「私も用いられます」
- 「すべての問題は解決します」
- 「することなすこと、みな成功します」
- 「私のまわりには奇跡が起こります」
- 「すべてのことを感謝します」
- 「イエス様と一緒にですから」
- 「ハレルヤ主よ感謝します」

瀬戸カルバリーチャペル Seto LIFE ART Studio

489-0909 愛知県瀬戸市みずの坂 5-64 0561-48-8899
牧師：倉知契 kei.kurachi@gmail.com



祈りの小径(こみち)

Number: 166 瀬戸カルバリーチャペル

「祈りの小径(こみち)」の名称は、愛知県瀬戸市・せともの街の名所「窯垣の小径」と、詩人・八木重吉の作品にある「祈りの路」から名付けられました。各ページにある数字の順に、賛美→聖書→黙想→解説→祈りを致します。

2

今日の聖書のことば

ゆっくり読んで黙想しましょう。

民数記6章22～27節

22 主はまたモーセに言われた、

23「アロンとその子たちに言いなさい、『あなたがたはイスラエルの人々を祝福してこのように言わなければならない。

24「願わくは主があなたを祝福し、あなたを守られるように。

25 願わくは主がみ顔をもってあなたを照し、あなたを恵まれるように。

26 願わくは主がみ顔をあなたに向け、あなたに平安を賜わるように』。

27 こうして彼らがイスラエルの人々のために、わたしの名を唱えるならば、わたしは彼らを祝福するであろう」。

“So they will put my name on the Israelites, and I will bless them.”

創世記22章9～14節

9 彼らが神の示された場所にきたとき、アブラハムはそこに祭壇を築き、たきぎを並べ、その子イサクを縛って祭壇のたきぎの上に載せた。10 そしてアブラハムが手を差し伸べ、刃物を執ってその子を殺そうとした時、11 主の使が天から彼を呼んで言った、「アブラハムよ、アブラハムよ」。彼は答えた、「はい、ここにおります」。12 み使が言った、「わらべを手にかけてはならない。また何も彼にしてはならない。あなたの子、あなたのひとり子をさえ、わたしのために惜しまないので、あなたが神を恐れる者であることをわたしは今知った」。13 この時アブラハムが目をあげて見ると、うしろに、角をやぶに掛けている一頭の雄羊がいた。アブラハムは行ってその雄羊を捕え、それをその子のかわりに燔祭としてささげた。

14 それでアブラハムはその所の名を**アドナイ・エレ**と呼んだ。これにより、人々は今日もなお「**主の山に備えあり**」と言う。

יהוה

3

黙想(Life Art Meditation)の時間

(感じたこと・恵まれたことをノートします)

ראַה yir-' eh;

Raah(見る)

show self 自身を見せる・明らかにする

espy 遠くのものを見える(spy)

see 見る

appear 現れる

approve 承認する・認める

behold 見なさい!

consider 熟考する

discern 識別する

enjoy 喜ぶ

have experience,

gaze, stare 熟視する・凝視する

take heed 注意を傾ける

be near そばにいる

present 存在する

provide 備える

4

みことばの解説

【YHWH ヤハウェ】主なる神様とは、私たち人間と親しく交わり、共に歩み存在してくださる御方であることを、先週の祈禱会(7/13)学びました。

その「主の御名」を唱える祈り(民数記6の27)とは、主のお名前を日々、民の上に「置く(Put)」ことであり、信仰の思春期を生きる私たちが、荒野経験の中で最も大切な「主の教育」です。

『主なる神様、私自身、家族、職場、学校、そして教会の上に、あなたのお名前(YHWH)を置いてください!』この祈りを大切にいたしましょう。

聖書には、YHWH(ヤハウェ)なる神様の名前が、8つ出てきます。それらは、私たちの生活の細部に、どのように神様が関わってくださるかを知る、重要な内容。イエス様が主の祈りで教えられたように、『願わくは御名があがめられますように』そのお名前が、皆様に現わされ、誉め称えられますように…。

最初は《ヤハウェ・イルエ》 創世記22の14
主は備えてくださる

口語訳聖書は「アドナイ・エレ」と訳されていますが、ヘブル語では「YHWH」と表記されていますので、ヤハウェが正しい呼び名です。(イルエとエレは同じ言葉の読み方違いです) 神様のお名前は、人との関わり、リアルストーリーの中で「現わされ」「明らかに」なります。→私の感動ポイント!

信仰の父アブラハムの最も大きな試練(試み)の中で、私たちの人生において、もっとも大きな励ましと助けになる主の御名が明らかにされました。

「イルエ」とは「見る(raah)」という言葉の派生語です。神様が創世記1の4で「光あれ」と言われ、そのあと光を「見た」とあります。主の備えは『すでに先を見通して下さっている方の言葉の中にある』のです。私たちの生涯を最初から最後まで「見ていて」くださる《ヤハウェ・イルエ》は、確かに、必要のすべてを備えてくださいます!